

2024ふゆトピア・フェアin北広島

主催

国土交通省北海道開発局
北海道
北広島市
国立研究開発法人土木研究所寒地土木研究所
公益社団法人雪センター
一般社団法人日本建設機械施工協会
一般社団法人北海道開発技術センター
一般社団法人北海道建設業協会
一般社団法人札幌建設業協会
一般社団法人北海道きたひろ観光協会
一般財団法人北海道河川財団
一般財団法人石狩川振興財団
一般財団法人北海道道路管理技術センター
一般財団法人北海道建設技術センター
北広島市建設業協会
北広島道路維持協同組合
北広島商工会
東日本高速道路株式会社北海道支社

後援

総務省、文部科学省、北海道経済産業局、北海道運輸局、気象庁札幌管区气象台、一般財団法人日本気象協会、
一般財団法人北海道開発協会、公益財団法人はまなす財団、一般社団法人寒地港湾空港技術研究センター、
ウインターライフ推進協議会、一般社団法人シーニックバイウエイ支援センター、公益財団法人アイヌ民族文化財団、
全国知事会、全国市長会、全国町村会、全国積雪寒冷地帯振興協議会、全国雪寒都市対策協議会、北海道経済連合会、
一般社団法人北海道商工会議所連合会、北海道商工会連合会、公益社団法人北海道観光振興機構、
公益社団法人土木学会、公益社団法人土木学会北海道支部、公益社団法人日本雪氷学会、日本雪工学会、
北海道旅客鉄道株式会社、北海道エアポート株式会社、株式会社日本政策投資銀行、朝日新聞北海道支社、
毎日新聞北海道支社、読売新聞北海道支社、日本経済新聞社札幌支社、共同通信社札幌支社、時事通信社札幌支社、
産経新聞札幌支局、北海道新聞社、株式会社北海道建設新聞社、北海道通信社、日刊建設工業新聞社北海道総局、
株式会社日刊建設通信新聞社北海道支局、NHK札幌放送局、HBC北海道放送、STV札幌テレビ放送、
HTB北海道テレビ、UHB北海道文化放送、株式会社テレビ北海道、株式会社ジェイコム札幌、AIR-G'エフエム北海道、
株式会社FM NORTH WAVE、株式会社 ファイターズ スポーツ&エンターテイメント

タクシーのご案内

- 北広島第一交通 株式会社 011-377-2600 / 0120-416-841
- リスコタクシー 0120-376-772

お問合せ

2024ふゆトピア・フェアin北広島実行委員会事務局
(国土交通省 北海道開発局 開発監理部 開発調整課内)

☎ 011-709-2311 FAX 011-709-9215 ✉ hkd-ky-fuyu2024@gxb.mlit.go.jp

[ホームページ] ふゆトピア・フェア 検索

<https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ki/chousei/slo5pa0000012bl2.html>



ホームページ



～雪との共創、新時代、広げよう北広島から～

2024ふゆトピア・フェアin北広島

とき 2024.
1/10 (水)・11 (木)

ところ 北広島市
エスコンフィールドHOKKAIDO (Fビレッジ1番地)
北広島市芸術文化ホール (中央6丁目2番地1)
北広島市イベント広場 (共栄315番地)



北広島商工会のキャラクター
「まいピー」

GUIDE BOOK

オープニング
セレモニー

1/10(水) 09:30-10:00

エスコンフィールド
HOKKAIDO
(1Fコンコース)

ふゆトピア
研究発表会

1/11(木) 09:30-16:15

北広島市芸術文化ホール
(大ホール)
(活動室)

除雪機械
展示・実演会

1/10(水) 10:00-16:00
1/11(木) 10:00-15:00

北広島市イベント広場

ふゆトピア
シンポジウム

1/10(水) 14:00-17:00

北広島市芸術文化ホール
(大ホール)

ふゆトピア
展示会

1/10(水) 10:00-16:00
1/11(木) 10:00-15:00

エスコンフィールド
HOKKAIDO
(1Fコンコース)

入場無料

2024ふゆトピア・フェアin北広島 実行委員会

エスコンフィールド HOKKAIDO

2024ふゆトピア・フェアin北広島

GUIDE BOOK

index

- p01 目次
- p02 開催地紹介
- p03 2024 ふゆトピア・フェア in 北広島 開催概要
- p05 ふゆトピアシンポジウム
- p07 ふゆトピア研究発表会
- p09 ふゆトピア展示会
出展者紹介
- p19 除雪機械展示・実演会
- p25 同時開催イベント

開催地紹介

この度の「2024ふゆトピア・フェアin北広島」に多くの皆様にお越しいただき、当市で開催できますことを大変喜ばしく思うとともに、北広島市を代表して心より歓迎申し上げます。

本フェアの開催目的であります「積雪寒冷地で暮らす人々の工夫や雪国の魅力」を全国に発信するとともに、当市の開催テーマ「雪との共創、新時代、広げよう北広島から」のコンセプトであります、雪との共存・克雪のための新たな技術や価値を生み出し、新しい時代に向けて北広島から発信するフェアとなることを期待しております。

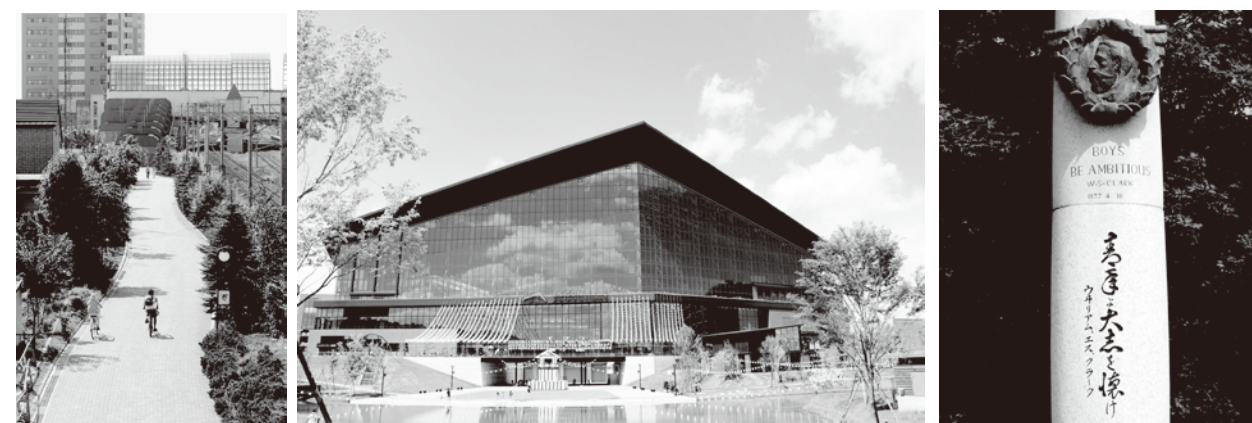
当市は、道都札幌市に隣接し、JRで札幌駅から16分、新千歳空港駅から20分、国道、高速道路など交通アクセスにも恵まれる一方、特別天然記念物野幌原始林があるなど自然豊かなまちであります。また、寒地稲作発祥の地及びクラーク博士が「boys, be ambitious」(青年よ、大志をいだけ)の名言を残すなど、北海道の開拓期に大きく貢献したまちでもあります。

また、昨年3月にオープンしましたプロ野球北海道日本ハムファイターズの新球場「エスコンフィールドHOKKAIDO」を核とする「北海道ボールパークFビレッジ」を活かした魅力あるまちづくりの実現を目指しております。

是非、この機会にボールパークのまち、自然と創造の調和した「北広島市」を実感していただけたらと思います。

結びに、本フェアの開催にご尽力された皆様に深く感謝申し上げますとともに、本イベントのご成功を心からお祈り申し上げます。

うえの まさみ
北広島市長 上野正三



2024ふゆトピア・フェア in 北広島

開催テーマ

雪との共創、新時代、広げよう北広島から

雪国北海道において、雪との共存・克雪のために新たな技術や価値を生み出し、新時代に
向けて北広島から発信していくことをコンセプトとしております。

開催の目的

「ふゆトピア・フェア」は、国・地方公共団体・企業・NPO等、様々な方々が参加し、
北国のふゆの課題克服・ふゆを活かした地域づくりなど、ハード・ソフト両面にわたる
技術や取組に関する情報交換に加え、開催地である北広島市をはじめとする雪国の魅力
を広く発信することで、北国における各主体の活動および相互の連携の発展、地域振興
を図ることを目的としています。

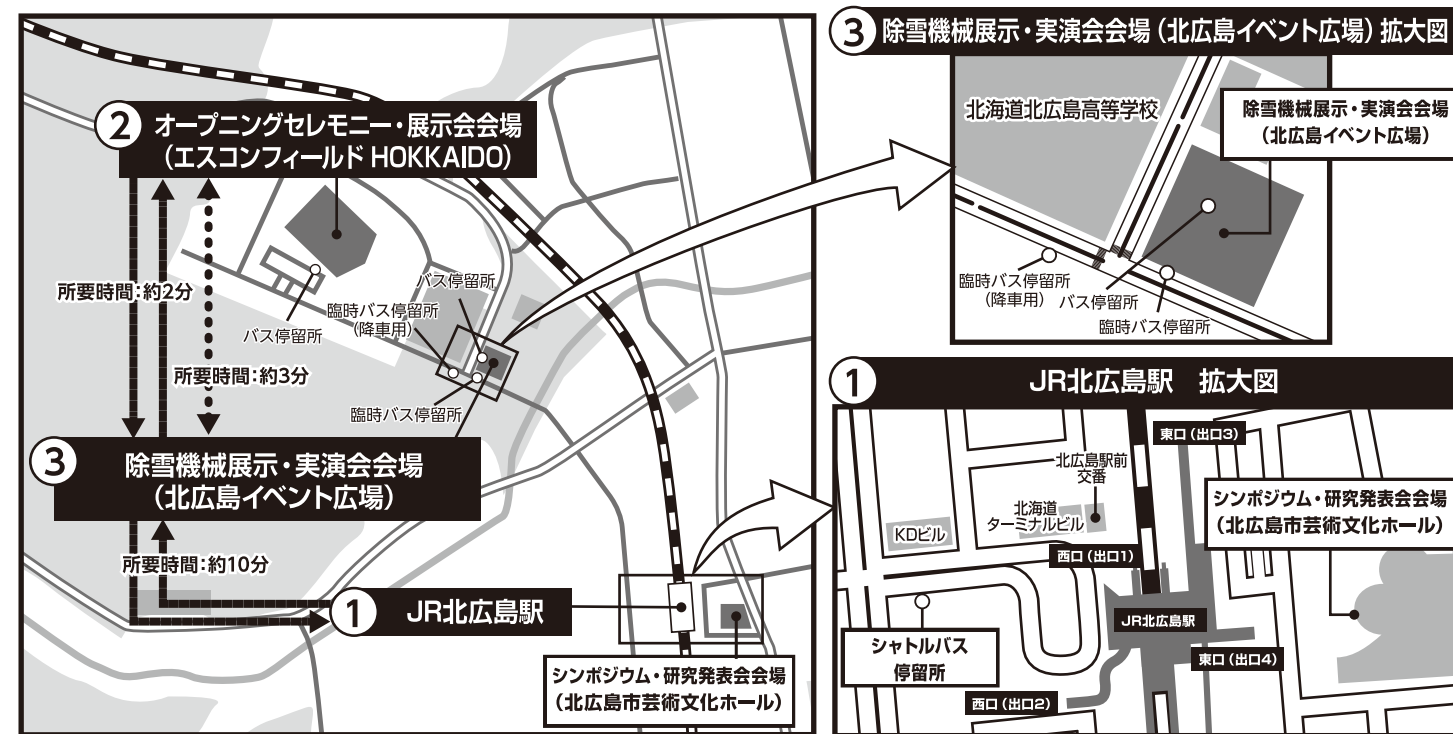
開催概要

開催内容	開催場所	開催日時
オープニングセレモニー	エスコンフィールドHOKKAIDO (1Fコンコース)	1/10(水) 09:30-10:00
ふゆトピアシンポジウム	北広島市芸術文化ホール (大ホール)	1/10(水) 14:00-17:00
ふゆトピア研究発表会	北広島市芸術文化ホール (大ホール・活動室)	1/11(木) 09:30-16:15
ふゆトピア展示会	エスコンフィールド HOKKAIDO (1Fコンコース)	1/10(水) 10:00-16:00 1/11(木) 10:00-15:00
除雪機械展示・実演会	北広島市イベント広場	1/10(水) 10:00-16:00 1/11(木) 10:00-15:00

スケジュール

開催内容	令和6年1月10日(水)	令和6年1月11日(木)
オープニングセレモニー	09:30-10:00 ■	
ふゆトピアシンポジウム	14:00-17:00 ■	
ふゆトピア研究発表会		9:30-16:15 ■
ふゆトピア展示会	10:00-16:00 ■	10:00-15:00 ■
除雪機械展示・実演会	10:00-16:00 ■	10:00-15:00 ■

会場案内図



バス発車時刻表・片道運賃: 大人(中学生以上) 200円、子ども 100円・決済方法(後払い): VISAタッチ、交通系IC、現金

① JR北広島駅

除雪機械展示・実演会会場(臨時バス停) 経由
オープニングセレモニー・展示会会場
エスコンフィールドHOKKAIDO行

8時	15	30	45
9時	00	15	30 45
10時	00	15	45
11時	15	30	45
12時	00	15	30 45
13時	00	15	45
14時	15	45	
15時	15	45	
16時	15	45	
17時	15	45	
18時	15	45	
19時	15	45	
20時	15	45	
21時			

□は1/10(水)のみ ○は1/11(木)のみ
※印は除雪機械展示会場を経由せずエスコンフィールド行き

② オープニングセレモニー・展示会会場 (エスコンフィールド HOKKAIDO)

除雪機械展示・実演会会場(臨時バス停) 経由
JR北広島駅行

8時	00	30	
9時	00	30	
10時	00	30	
11時	00	15	30 45
12時	00	15	30 45
13時	00	15	30 45
14時	00	30	
15時	00	15	30 45
16時	00	15	30 45
17時	00	30	
18時	00	30	
19時	00	30	
20時	00	30	
21時	00	25	50

□は1/10(水)のみ ○は1/11(木)のみ
※印は除雪機械展示会場を経由せず北広島駅行き

③ 除雪機械展示・実演会会場 (北広島イベント広場) 臨時バス停

JR北広島駅行

8時			
9時			
10時	32		
11時	2	17	32 47
12時	2	17	32 47
13時	2	17	32 47
14時	2	32	
15時	2	17	32 47
16時	2	17	32 47
17時			
18時			
19時			
20時			
21時			

□は1/10(水)のみ ○は1/11(木)のみ

バス発車時刻表・無料

② オープニングセレモニー・展示会会場 (エスコンフィールド HOKKAIDO)

除雪機械展示・実演会会場
北広島イベント広場行

10時	00	20	40
11時	00	20	40
12時	00		
13時	00	20	40
14時	00	20	40
15時	00	20	

□は1/10(水)のみ

③ 除雪機械展示・実演会会場 (北広島イベント広場)

オープニングセレモニー・展示会会場
エスコンフィールドHOKKAIDO行

10時	10	30	50
11時	10	30	50
12時	10		
13時	10	30	50
14時	10	30	50
15時	00	10	30

□は1/10(水)のみ ○は1/11(木)のみ

シンポジウム・研究発表会会場
(北広島市芸術文化ホール)へ
お越しの方は、JR北広島駅東口
(出口4番)正面に会場がございます。

2024ふゆトピア・フェアin北広島

ふゆトピアシンポジウム

概要

Outline

雪との共創、新時代、広げよう北広島から

雪国北海道において、雪との共存・克雪のために新たな技術や価値を生み出し、新時代に向けて北広島から発信していくことをコンセプトとしております。

と き

2024.1/10(水) 14時~17時 (受付12時30分~)

ところ

北広島市芸術文化ホール 大ホール (中央6丁目2番地1)

プログラム

- 13:00 開場
- 14:00--14:05 主催者挨拶
- 14:05--14:10 開催市挨拶
- 14:10--14:15 来賓祝辞
- 14:15--15:15 基調講演
「前進の心得」
株式会社ZENSHINCONNECT 代表取締役 杉谷 拳士 氏
- 15:15--15:30 休憩
- 15:30--17:00 パネルディスカッション
「共に創る近未来(2050年)の北海道の冬を考える」
コーディネーター
鈴木 聡士 氏 (北海学園大学 工学部 教授)
パネリスト
杉谷 拳士 氏 (株式会社ZENSHINCONNECT 代表取締役)
加藤眞奈美 氏 (気象予報士・防災士・北海道防災教育アドバイザー)
桜井あけみ 氏 (東ホーテックパウェイ連携会議 代表)
吉田 昌史 氏 (一般社団法人大雪カムイミントラDMO 総務部長兼商品開発部長)
川村 裕樹 氏 (北広島市 経済部 部長)
- 17:00 閉会

基調講演

Keynote speech

テーマ 「前進の心得」



杉谷 拳士 氏 [株式会社ZENSHINCONNECT 代表取締役]

Profile

東京都練馬区出身。小学校時代から野球を始め、帝京高等学校では甲子園に春夏通算で3度出場し、入団テストを経て2009年に北海道日本ハムファイターズに入団。
現役時代は、投手捕手以外の7ポジションを守り、かつスイッチヒッター、チームのムードメーカーとしてマルチにチームに貢献。
2019年5月23日には両打席本塁打を記録するなど現役14年間で777試合に出場し、2022年に現役引退。
引退後は株式会社ZENSHIN CONNECTを設立し、「前進」をキーワードにスポーツ、教育、地域、国際の事業を展開。「挑戦溢れる世界を」をビジョンに掲げ4つの事業を掛け合わせながら、持ち前の明るさを活かし活動。
プロ野球生活14年間お世話になった北海道への想いは強く、恩返しするべく前進を続ける。

パネルディスカッション

Panel discussion

テーマ 「共に創る近未来(2050 年)の北海道の冬を考える」



コーディネーター

鈴木 聡士 氏 [北海学園大学 工学部 教授]

Profile

北海学園大学大学院工学研究科博士(後期)課程修了。VU University Amsterdam客員研究員等を経て、2013年より現職。2022年より北海学園大学入試部長。北海道開発局事業審議委員会委員、北海道運輸局地域公共交通確保維持改善事業第三者評価委員会委員、北海道都市計画審議会会長代理、北広島市総合計画推進委員会委員長、オール北海道ボールパーク連携協議会委員、PRSCO(環太平洋地域学会機構)事務局長等を歴任している。

パネリスト

杉谷 拳士 氏 [株式会社ZENSHINCONNECT 代表取締役]



パネリスト

加藤 眞奈美 氏 [気象予報士・防災士・北海道防災教育アドバイザー]

Profile

鷹栖町出身。幼少期から北の大自然の中で育ち、北海道のすばらしさ、大自然の中で生まれ育った事への感謝の気持ちから一貫して北海道を拠点に活動。20代前半から各種イベントの司会を務め、気象予報士の資格取得後は、長年テレビ・ラジオ・新聞などの各メディアにおいて気象解説を担当。現在は、企業・団体・教育機関での防災気象講演会やお天気教室、イベントの司会、避難所運営研修など幅広く活動している。



パネリスト

桜井 あけみ 氏 [東ホーテックパウェイ連携会議 代表]

Profile

弟子屈町川湯出身。釧路工業高等専門学校卒業後、東京へ。
その後結婚を機に夫とともに斜里町に移住。
まちづくり団体「しれとこウトロフォーラム21」の事務局長を務め冬の知床を代表する流氷景観を走行中も楽しめるよう、国道の雪かきボランティアを実施するなど、沿道景観の魅力向上に取り組んでいる。
2017年より東オホーツクシーニックパウェイの代表を務める。



パネリスト

吉田 昌史 氏 [一般社団法人大雪カムイミントラDMO 総務部長兼商品開発部長]

Profile

2004年旭川市役所入庁、教育委員会での市立小中学校の整備管理業務の後、全く分野の異なる、旭川空港利用促進の部門に配属。その後、旭川市の秋を代表する「北の恵み 食べマルシェ」の立ち上げや、観光課の職員として冬を楽しむ「旭川冬まつり」の運営等にも携わる。現在は旭川市役所から一般社団法人大雪カムイミントラDMOに出向し、旭川市とその周辺8町で、マチの魅力を掘り起こし、観光を通じた稼ぐ地域づくりを推進している。



パネリスト

川村 裕樹 氏 [北広島市 経済部 部長]

Profile

1989年北海道広島町役場入庁。2012年企画財政部政策調整課長。まちづくり計画の策定を担当。2015年企画財政部次長兼政策推進室長。2016年北海道ボールパークFビレッジ誘致責任者として交渉に当たる。2017年企画財政部長兼ボールパーク推進室長。2018年北広島市にボールパーク誘致決定。誘致構想段階から現在までプロジェクト責任者として従事。2023年経済部長。

2024ふゆトピア・フェアin北広島

ふゆトピア研究発表会

概要 積雪寒冷地における、安全・安心な生活を送るための新技術への挑戦や開発、地域協働等の発表を通して、積雪寒冷地で取組を行う参加者同士の意見交換等を行います。

と き 2024.1/11 木 9時30分～16時15分

ところ 北広島市芸術文化ホール 大ホール・活動室

論文セッションテーマ

セッションⅠ【地域性を活かした観光・産業振興・地域づくり】

キーワード 冬期観光、利雪・親雪、雪国文化、アイヌ文化振興、流氷、インバウンド、情報発信、北海道新幹線、地方創生、まちづくり、地域協働、住民参加、北方建築、エネルギー等

セッションⅡ【冬期における災害対応・支援・復旧】

キーワード 災害(地震、地滑り、噴火、大雪、吹雪、雪崩、高潮等)、災害対策基本法、通行止め、除雪、雪氷予測、情報提供、関係機関連携、タイムライン、被災者支援、復旧、雪崩対策、結氷・流氷対策、融雪、融雪出水、気候変動等

セッションⅢ【新たな技術を用いた冬期インフラ管理】

キーワード ICT、IoT、i-Construction、新技術、コスト縮減、効率化、メンテナンス、路面管理(凍結防止剤散布、除排雪作業)、視程障害予測技術、吹雪対策、雪氷対策、事故対策、除雪機械の性能向上、人口減少(人手不足)、高齢化、技術の伝承、雪氷予測、克雪、冬期VSP、パートナーシップ、地域防災力、凍害・複合劣化等

スケジュール

時 間	論文口頭発表 第1会場	論文口頭発表 第2会場	ポスターセッション
09:00～09:30	開 場 ・ 受 付		
09:30～09:40	開会挨拶 北海道開発局 建設部 道路建設課長 村上 睦	—	
09:45～10:00	セッションⅢ 四国地方の大雪時における冬期交通確保の向上に向けた取り組み ～気象リエゾンによる気象情報収集の効率化と雪氷作業への活用～ 西日本高速道路株式会社 四国支社 田村 健太	セッションⅢ① AI を用いた雪氷システムの現地運用 中日本リウエイ・エンジニアリング 名古屋株式会社 金沢支店 施設保全管理部 柴田 拓海	
10:00～10:15	セッションⅢ① 新たな技術を用いた冬期インフラ管理 高速道路の雪堤処理効率化に向けた共同研究 株式会社ネクスコ・エンジニアリング新潟 荒川 涼	北海道支社管内における雪氷作業判断の高度化に関する取り組み ～雪氷作業現場マネジメント支援システム開発について～ 株式会社ウェザーニューズ 東田 芳治	
10:15～10:30	建物廃熱を利用した環境配慮型融雪システムの 社会実装による検証 中日本高速道路株式会社 技術本部 高度技術推進部 大西 傳允	車載型カメラの画像を用いた 冬期道路維持管理の効率化 国土交通省 北海道開発局 創路開発建設部 道路計画課 三村 北斗	ポスターセッションスケジュール 10：00～15：00 ※コアタイムは 11:30～13:30
10:30～10:45	スリップ・登坂不能対策を目的とした 地中熱ヒートパイプ融雪工法の適用効果 株式会社興和 藤野 丈志	粒子ベース解析法による河川護岸に対する 氷板衝突プロセスの数値解析法について 国立研究開発法人 土木研究所 寒地土木研究所 寒地水圏研究グループ 寒地河川チーム 阿部 孝章	
10:45～10:55	《 休 憩 》		

時 間	論文口頭発表 第1会場	論文口頭発表 第2会場	ポスターセッション
10:55～11:10	セッションⅡ②「新たな技術を用いた冬期インフラ管理」 積雪寒冷地における電線類地中化の浅層埋設工法の実証試験 国立研究開発法人 土木研究所 寒地土木研究所 地域景観チーム 大部 裕次	セッションⅡ②「新たな技術を用いた冬期インフラ管理」 国道38号における暴風雪時の立ち往生に関する取り組み 国土交通省 北海道開発局 旭川開発建設部 道路整備保全課 須田 優作	ポスターセッションスケジュール 10:00～15:00 ※コアタイムは 11:30～13:30
11:10～11:25	寒冷地域における低湿びびわれを抑制する改質アスファルト混合物 ―救急車搬送路の走行性改善― 大成ロテック株式会社 技術研究所 久野 晃弘	国道5号小樽市張碓峠で発生したスタック対応 ～異常気象への備え～ 国土交通省 北海道開発局 小樽開発建設部 小樽道路事務所 草島 広佳	
11:25～11:40	大型除雪トラックにおけるキャビン乗降時の転落リスク低減策について ネクスコ・メンテナンス東北 管理部 車両管理課 鈴木 開	近年の立ち往生車両発生傾向に関する一考察 ～立ち往生車両分析ツールの活用～ 開発技建株式会社 交通計画部 飯田 雅之	
11:40～11:55	信頼度を用いた除雪機械の維持管理手法の検証について 国立研究開発法人 土木研究所 寒地土木研究所 技術開発調整監付 寒地機械技術チーム 植野 英睦	遠赤外線融雪装置の試験運用について ～国道8号の登坂不能対策～ 国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所 南 善博	北海道における湿雪雪崩の発生評価の試み 国立研究開発法人 土木研究所 寒地土木研究所 松下 拓樹
11:55～12:10	快適雪氷作業のための可搬型 シューズクリーナーの開発と活用 中日本リウエイ・エンジニアリング 名古屋株式会社 岐阜道路事務所 下地 利幸	DXアプリを活用した持続的かつ効率的な大雪への対応 東日本高速道路株式会社 新潟支社 事業調整チーム 小宮 悟	除雪グレーダのブレード作業 操作支援システム ～除雪の担い手確保とレベルの維持 国土交通省 東北地方整備局 東北技術事務所 施工調査・技術活用課 田中 孝之
12:10～13:00	《 昼 食 ・ 休 憩 》		
13:00～13:15	セッションⅢ③「新たな技術を用いた冬期インフラ管理」 準天頂衛星システムを活用した除雪車運転支援システムと自動運転化の開発について 株式会社ネクスコ・エンジニアリング北海道 土木事業部 土木技術部 交通環境課 高柳 琢司	セッションⅢ③「新たな技術を用いた冬期インフラ管理」 距離と時間に着目した豪雪時の運搬排雪の運用に関する一考察 北海道大学 中前 茂之	凍結抑制型音響道路 (メロディザベック) の事例報告 (音楽を奏でる凍結抑制舗装) 世紀東急工業株式会社 技術企画グループ 加藤 裕康
13:15～13:30	ロータリ除雪車投雪作業自動化に向けた実証実験 ～除雪現場の省力化に向けて～ 国土交通省 北海道開発局 事業振興部 機械課 貴田 大輔	既設道路防雪林の防雪機能向上に資する対策事例 ～下級の枯れ上がりが見られる防雪林の管理手法に関する技術資料(案)の公開～ 国立研究開発法人 土木研究所 寒地土木研究所 寒地道路研究グループ 雪氷チーム 松島 哲郎	
13:30～13:45	除雪作業の遠隔操作における車両・作業内容別の適用性検討 東日本高速道路株式会社 北海道支社 技術部 技術企画課 高橋 亮介	スタック車両における『緊急脱出用具』の試行導入に向けた、フィールド試験結果の報告 国土交通省 北陸地方整備局 北陸雪害対策技術センター 後藤 大地	冬期気象条件に応じた大型車の所要時間の情報提供に関する検討 ～地域道路経済戦略研究会 東北地方研究会における取組～ 国土交通省 東北地方整備局 道路部 道路計画第二課 大武 博史
13:45～14:00	LIDAR 活用による除排雪業務効率化と生産性向上のチャレンジ ～降雪地でのモノづくり最前線を快適にする～ 国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部 札幌道路事務所 巖桃 勇樹	ETC2.0 データを活用した 冬期交通状況のモニタリングについて 国土交通省 北海道開発局 建設部 道路計画課 佐々木 優太	建設業の担い手確保の現状と課題 ～北海道の舗装技術者を事例に～ 一般社団法人北海道舗装事業協会 太田 広
14:00～14:15	ICT・GIS サービスを用いた冬期道路管理 ～皆で知識ゼロから始める ICT 活用～ 株式会社玉川組 建設部 舟見 群章	「道の駅」での冬期災害対応力の向上に資する取り組み ～「道の駅」さるぶつ公園での事例報告～ 国土交通省 北海道開発局 稚内開発建設部 道路計画課 林 貴博	
14:15～14:30	i-Construction を用いた冬季除雪作業における生産性向上の取組 - 留萌市における維持除雪作業の事例 - 国土交通省 北海道開発局 留萌開発建設部 留萌開発事務所 岡田 大雅	冬季オホーツク海の海水減少が引き起こす波の増大 国立研究開発法人 土木研究所 寒地土木研究所 寒地水圏研究グループ 寒冷沿岸域チーム 岩崎 慎介	モバイルスキャンによる積雪表面の計測に関する研究 株式会社構研エンジニアリング 坂下 ひなの
14:30～14:40	《 休 憩 》		
14:40～14:55	セッションⅢ④「新たな技術を用いた冬期インフラ管理」 路面すべり推定 AI によるすべり摩擦係数に応じた凍結防止剤の自動散布試験 国土交通省 北海道開発局 室蘭開発建設部 道路設計管理官付 石井 智博	セッションⅢ④「新たな技術を用いた冬期インフラ管理」 少子高齢・人口減少社会における流雪溝の課題克服への取組 ～北海道苫前町(とままえちょう)の事例を中心に～ 国土交通省 北海道開発局 留萌開発建設部 道路計画課 谷野 淳	国道 48 号雪崩対策 国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所 仙台西国道維持出張所 鈴木 里実
14:55～15:10	プロピオン酸ナトリウムを活用した凍結防止剤の検証報告 中日本高速道路株式会社 石田 篤徳	バス停スコープ設置事業による地域づくり(状況報告) 国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所 調査課 杉本 梨夢	
15:10～15:25	雪氷作業判断を支援する冬期路面状態予測システム 株式会社ネクスコ・エンジニアリング東北 館野 哲志	知床地域における地域協働による冬季の取り組み ～みちづくりを契機に拡がる地域づくり～ 国土交通省 北海道開発局 網走開発建設部 道路計画課 渡邊 知己	
15:25～15:40	国道 8 号福井市新保交差点における新たな雪氷対策について 北海道日油株式会社 中地 章	冬の治道景観活用による地域協働事例 ～「シニック de ナイト」のこれまでの歩みと 20 周年に向けた今後の展望～ 国土交通省 北海道開発局 函館開発建設部 道路計画課 増井 隆馬	
15:40～15:55	画像処理による路面判別技術の車両への実装検証 株式会社ネクスコ・エンジニアリング北海道 技術統括部 技術開発室 奥 忍	小学校の雪学習(除雪)に関する実践研究と今後の展開 ～札幌市での事例を中心として～ 一般社団法人北海道開発技術センター 富田 真実	
15:55～16:05	《 休 憩 》		
16:05～16:15	講評 北海道開発局 建設部 道路計画課 道路調査官 松本 一城	—	

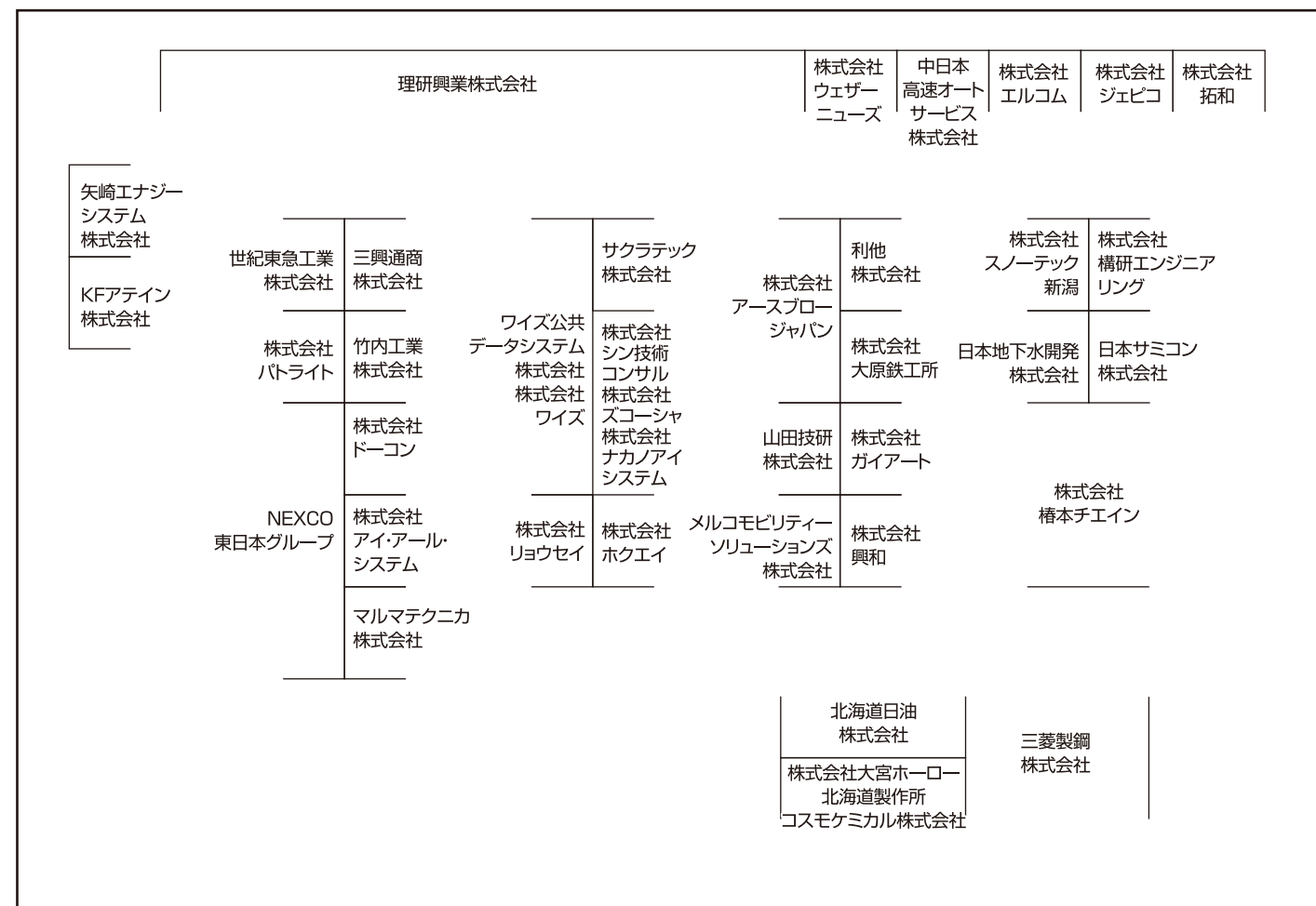
 2024ふゆトピア・フェアin北広島
ふゆトピア展示会

概要	要	冬期における生活環境や防災力の向上、観光振興、地域活性化など、企業・団体・行政による克雪、利雪、親雪に関する技術や取組等をブース展示します。
----	---	---

と き 2024.1/10 **水** 10時~16時 .1/11 **木** 10時~15時

ところ エスコンフィールド HOKKAIDO (1F コンコース)

展示会場



1 三菱製鋼株式会社 部品事業部 東日本販売部

住 所	札幌市厚別区厚別東2条2丁目3-25
T E L	011-809-6700
F A X	011-898-1780
担当者名	大石 信也 / 立松 拓馬
担当部署	札幌サービスセンター
E-m a i l	oishi.shinya@mitsubishisteel.co.jp / tatematsu.takuma@mitsubishisteel.co.jp
U R L	https://www.mitsubishisteel.co.jp/

事業内容紹介

当社部品事業部では、主にトラック・建設機械用の補修部品・タイヤチェーン・防寒商品等の販売を担当しております。

建設機械の除雪用合金鋼タイヤチェーンをはじめ、トラック用合金鋼チェーン・リンクコイル軽量チェーン Neo・超軽量オートソック（布チェーン）等を各種タイヤチェーンを全国10か所のサービスセンターに在庫即納体制を整えております。

新時代のタイヤチェーン

出展内容紹介

- ①合金銅スーパーアリゲーター：
接地面もモテウラ両面使用可能
で、真心地にも良くコストダウン
に貢献します。
- ②eチェーンneo：従来金属
チェーンと比較して、重量50%以
下。チェーンバンドが不要なので、
低価格でも買い得。
- ③ラクロック・ゼブラ
- ④エフェクト
- ⑤オートソック
- ⑥ミズノ防寒商品各種



3 日本サミコン株式会社

住 所	宮城県仙台市泉区泉中央 4 丁目 1-3
T E L	022-372-7911
F A X	022-732-7456
担当者名	小野 政利
担当部署	仙台事務所
E-mail	ono@nihon-samicon.co.jp
U R L	https://nihon-samicon.co.jp

事業内容紹介

私たち日本サミコンは安全な社会基盤づくりに貢献しています。
日本全国北から南まで、様々な条件の現場で自然と向き合い実績を積み重ねてきました。
主に行ってきた落石対策、雪崩対策の他に社会基盤の補強・補修にも力を入れていきたいと考えています。
近年は、トンネルの補強、補修に対してプレキャスト化を行い、限られた時間と空間に対してチャレンジしています。

雪庇・落雪・着雪を防ぐセピノン

出展内容紹介

トンネル・スノーシェッド坑口や道路路際のコンクリート擁壁などにも発生する雪庇を抑制し、その成長を防止する製品です。坑口面壁天端などに後施工アンカーを用いて簡単に設置できるので、施工性、経済性に優れ、既設構造物の道路維持管理作業の軽減と安全の確保がで、走行車両や歩行者を落雪から守ります。



2 株式会社樁本チエイン

住 所	〒610-0380 京都府京田辺市甘南備4-1-3
T E L	0774-64-5012
F A X	0774-64-5106
担当者名	小田切 誠司
担当部署	バトラ商品企画部 輸送機商品課
E-mail	seiji.odagiri@gr.tsubakimoto.co.jp
U R L	https://www.tsubakimoto.jp/other-products/tire-chain

事業内容紹介

弊社は1917年の創業以来、培ってきた確かな技術力と優れた品質で産業用スチールチェーンの分野で世界トップシェアを獲得しています。そのコア技術である材料技術・熱処理技術を活かし、除雪車両、トラックバスなどの大型車両向けのタイヤチェーンを設計・製造しております。弊社の技術が詰まった「つばき製の合金鋼タイヤチェーン」は、軽量、長持ち、低振動など様々な面で広くお客様より評価頂いており、安全・快適そして効率的な除雪作業をサポートします。

除雪作業をサポートする 『合金鋼タイヤチェーン』

出展内容紹介

お客様のタイヤ溝すべてにクロス
チェーンがはまるようオーダーメ
ードで製作するリング付タイヤ
チェーンZ仕様と、低振動で除雪作
業者の負担を軽減するダブルタイ
ヤ用ヘキサグリフ®を展示して
います。両商品ともタイヤチェーン
としては唯一、NETISの活用促進
技術に認定された商品であり、弊
社にしかない商品です。ぜひ当社
ブースまでお越しください。



4 株式会社構研エンジニアリング

住 所	札幌市東区北 18 条東 17 丁目 1-1
T E L	011-780-2811
F A X	011-785-1501
担当者名	長沼 芳樹
担当部署	技術管理部
E-mail	y.naganuma@koken-e.co.jp
U R L	https://www.koken-e.co.jp/

事業内容紹介

当社は、「北の大地から、安全・安心して豊かな社会づくりに貢献する」を経営理念に掲げ行動する、道路・橋梁・防災・河川・環境・地質調査のコンサルタントです。

北の大地で培ったさまざまな技術や経験を生かし、北国に住む一人ひとりのの方々が安全・安心して豊かな暮らしが維持できるよう、地域を結ぶ交通体系や環境整備などに関する、様々な支援策を提案しております。

北のみちの安全・安心をサポート

出展内容紹介

- パネル展示
・ロードビューワ、移動式定点撮影システム、リモートモニタリングシステム(RMS)、移動気象観測車
両、冬期雪氷調査 他
- 展示物
・雪氷調査備品類 他



5 株式会社拓和

住 所	〒101-0047 東京都千代田区内神田 1 丁目 4 番 15 号
T E L	03-3291-5870
F A X	03-3291-5802
担当者名	結城 大介
担当部署	技術統括室
E-mail	yuki@takuwa.co.jp
U R L	https://www.takuwa.co.jp/index.html

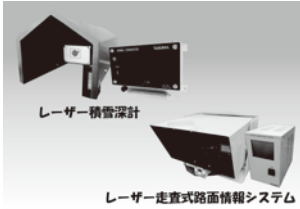
事業内容紹介

弊社は昭和40年3月の設立より、治水・防災事業に携わり、各種観測機器の開発・販売、直営によるアフターサービスに取り組んでまいりました。そのノウハウを活かし、実際の観測現場に適した機種や設置方法の提案を行い、安定した計測、精度の向上に努めております。今後も安心・安全な社会づくりに貢献してまいります。

非接触で積雪深・路面状況を計測

出展内容紹介

赤色レーザーを使用した非接触式の積雪深計と路面情報システムです。レーザーによる計測は、霧や風といった気象状況による影響が少なく、斜方向に照射するため、道路脇に設置することが可能で保守が容易です。また、路面情報システムで採用している走査方式は面的な計測を行うので安定した計測が可能です。



6 株式会社 ジェピコ

住 所	〒169-0074 東京都新宿区北新宿 2-21-1 新宿フロントタワー
T E L	03-6386-0611
F A X	03-5386-8235
担当者名	加瀬 雅人
担当部署	特販営業部 特販営業グループ
E-mail	anzentaisaku@jepico.co.jp
U R L	https://www.jepico.co.jp/

事業内容紹介

当社はスマートデバイスから人工衛星まで、幅広い分野のお客様に最適のソリューションを提供する電子部品専門商社です。当社の強みである海外メーカーとの強力なパイプを活用して積雪環境下における除雪機や特殊車両、道路上等での車両事故防止向けに優れた安全対策製品をご提供いたします。

積雪環境下における車両事故をゼロへ！LEDライトを活用した安全対策を紹介します！

出展内容紹介

安全対策、労働災害事故ゼロを目標に、騒音環境下においても視覚的に注意喚起が可能なLEDライトです。積雪時の様な視認困難な環境下においても除雪車両や特殊車両、道路上等での接近警戒範囲、進入禁止区域をLEDの光で知らせ、周囲の車両や歩行者に注意喚起を促します。屋内外向けに設計された耐塵・耐水仕様の製品です。



7 株式会社エルコム

住 所	北海道札幌市北区北 10 条西 1 丁目 10 番地 1 MCビル
T E L	011-727-7003
F A X	011-727-7004
担当者名	内田 章雄
担当部署	環境ソリューション部
E-mail	aq@elcom-jp.com
U R L	https://www.elcom-jp.com/

事業内容紹介

- ・遠赤外線融雪装置
- ・自動ごみ圧縮機
- ・プラスチック破碎・圧縮・ペレット化システム
- ・プラスチック燃料ボイラーシステム

冬の安全対策&省人化 遠赤外線スポット融雪！

出展内容紹介

雪害・冬季災害の防止に！
遠赤外線融雪装置『解カルモ』
◆自動運転で作業いらず
◆スポットで危険箇所を重点対策
◆降雪時のみ稼働の省エネ制御
◆路盤工事不要・簡単設置
解決策がなかったところの融雪に！



8 日本地下水開発株式会社

住 所	山形県山形市松原 7 7 7
T E L	023-688-6000
F A X	023-688-4122
担当者名	加藤 涉
担当部署	営業本部企画開発部
E-mail	w.kato@jgd.jp
U R L	https://www.jgd.jp/

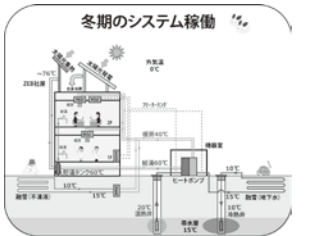
事業内容紹介

「克雪」「資源開発」「環境エネルギー」を事業の三本柱に、地下水の有効利活用に取り組んでいます。克雪事業では、再生可能エネルギーである地下水熱利用を中心に、路面融雪や凍結防止を行う「無散水融雪システム」の設計・施工から維持管理までトータルサポートしています。近年は、このシステムと建物冷暖房を組み合わせた「高効率帯水層蓄熱冷暖房システム」を開発。積雪寒冷地での「ZEB」実現と普及に向け貢献してまいります。

高効率帯水層蓄熱で、雪国でも『ZEB』

出展内容紹介

帯水層蓄熱冷暖房システムと無散水融雪システムをハイブリッド化。冷暖房排熱のみであった蓄熱量を強化することで、ヒートポンプの運転効率向上による大幅な省電力と、冬期の融雪効率向上に成功。積雪寒冷地では冬期に太陽光発電量が激減するため「ZEB」達成は困難と言われる中で、2年連続して実運用で「ZEB」継続中。



9 理研興業株式会社

住 所	北海道小樽市銭函 3 丁目 263 番地 7
T E L	0134-62-0033
F A X	0134-62-0088
担当者名	本庄 弘幸
担当部署	営業部
E-mail	honjo@riken-kogyo.co.jp
U R L	https://www.riken-kogyo.co.jp

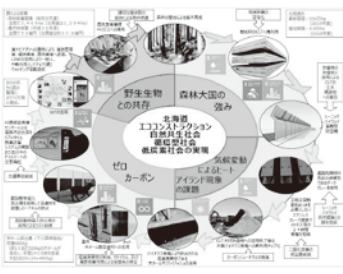
事業内容紹介

- 1)製造販売 防雪柵、防風柵、越波防止柵、防砂柵、立入防止柵、雪崩予防柵、各種防護柵、高耐食性めっき防雪板、飛砂防止柵、視線誘導標、他道路用資材
- 2)各種防雪、防風対策施設の設計、吹雪、吹きだまり、視程障害現地調査及び検討、数値シミュレーション及びPIV解析などを含む風洞実験による検証

北海道エココンストラクション

出展内容紹介

自然共生社会・循環型社会・低炭素社会の実現を提案。間伐材を使用したCLT材を防雪柵に活用し、活用後にバイオマス発電へ再利用し排出する木タールを忌避材に活用。動物検知システムと併用しドライバーへ注意喚起することでロードキルの削減。システムの情報提供により野生動物の個体数を管理することで樹木の育成管理に繋がる一元化事業の提案。



11 株式会社大宮ホーロー北海道製作所 / コスモケミカル株式会社

住 所	北海道札幌市豊平区月寒東 2 条 3 丁目 9 番 12 号
T E L	011-851-2186
F A X	011-851-2009
担当者名	片岡 瑞則
担当部署	旭川支店
E-mail	kataoka@oomiyahorohkdd.co.jp
U R L	http://www.omyahoro.co.jp/ http://www.cosmo-chemical.com

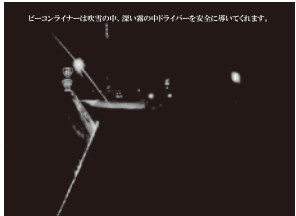
事業内容紹介

- ①道路標識の設計・製造・販売・施工
- ②路面標示・区画線工事
- ③太陽電池自発光式交通安全製品の製造・販売・施工

発光グリーンラインが吹雪の中、ドライバーを安全に導く！

出展内容紹介

- ①ビーコンライナー 路面照射式視線誘導標(発光緑色ライン)は、令和2年度国土交通省 新たな道路照明に関する技術公募に於いて「A評価」採択製品です。
- ②デルタボール 冬期日中の吹雪に対応の24時間点灯可能な製品です。※着雪対策型も展示致します。
- ③ヘキサボール スノーボール(両/片面)にLEDを配置した中央分離帯/路側用に最適な自発光製品です。



④鹿ソニック道路路側設置型 鹿嫌音で衝突事故リスクを低減させます。

10 株式会社興和

住 所	新潟県新潟市中央区新光町 6-1
T E L	025-281-8816
F A X	025-281-8835
担当者名	藤野 丈志
担当部署	水工部
E-mail	t-fujino@kowa-net.co.jp
U R L	https://www.kowa-net.co.jp/

事業内容紹介

株式会社興和は、快適な生活と豊かな自然環境の保全の両立をテーマに、地域社会をより安全快適なものにしながら自然環境を守る、防災減災・環境エネルギー・インフラ管理の各技術を提供しています。積雪寒冷地では、クリーンエネルギー・再生可能エネルギーを活用した消融雪施設の施工とその技術開発、及び雪崩等の防災に取り組んでいます。

環境に優しい消融雪施設

出展内容紹介

「ヒートポンプレス下水熱交換融雪」は、ヒートポンプを使わず下水熱だけで融雪と凍結防止を行う、SCOP 10を超える省エネルギーな融雪方式です。「地中熱ヒートパイプ融雪」は温度差を動力として熱を運ぶヒートパイプを使い、地中熱だけで融雪と凍結防止を行う自然エネルギー100%の融雪方式です。



12 北海道日油株式会社

住 所	〒079-0167 北海道美幌市光珠内 549 番地
T E L	0126-67-2211
F A X	0126-62-1114
担当者名	中地 章
担当部署	営業部
E-mail	hokkaido.nof@hnof.co.jp
U R L	https://www.hnof.co.jp/

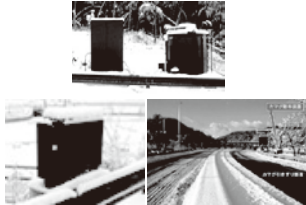
事業内容紹介

弊社は平成6年に北海道美幌市に設立された化学品の製造・販売会社です。塩素を含まない、環境に優しい液状凍結防止剤「カマグ®」とその散布装置「オートカマグ®J E T」を提供しております。現在、多くの道路管理者様にご採用戴き、冬期の雪氷路面管理に役立てて戴いております。

塩害の無い液状凍結防止剤とその散布装置

出展内容紹介

環境に優しい酢酸系液状凍結防止剤「カマグ®」とその散布装置「オートカマグ®J E Tシリーズ」について紹介いたします。散布装置「オートカマグ®J E Tシリーズ」は、導入戴く道路の状況に応じて、ミニタイプ、分離タイプ、標準タイプ等の各種シリーズをご用意しております。



13 株式会社スノーテック新潟

住 所	新潟県長岡市沢田 1-3535-41
T E L	0258-31-8220
F A X	0258-31-8221
担当者名	大川 陽平
担当部署	営業部
E-mail	snowcon@snowcon.com
U R L	https://stniigata.com

事業内容紹介

水資源の有効利用や消融雪設備の省エネルギー化を目的とした降雪センサーの開発をはじめ、雪に関わる自動計測装置を開発しております。近年では、それら機器をIoT活用した情報システムの制作も積極的に取り組んでおります。

住みやすい雪国への貢献

出展内容紹介

(降・積雪検知センサー)
降雪センサー、積雪センサー
(自動計測装置)
積雪深計、飛雪粒子計数装置
(IoTを利用した情報システム)
降雪センサーの稼働状況システム、積雪情報システムなど



15 株式会社アースブロージャパン

住 所	埼玉県北葛飾郡杉戸町下高野 313-1
T E L	0480-31-6788
F A X	0480-31-6789
担当者名	大橋 隼人
担当部署	営業
E-mail	ohashi@earthblower.com
U R L	https://www.earthblower.com/

事業内容紹介

アースブロージャパンでは、移動式冷風機(大型冷風機)の他に様々な冷風機を取り扱っております。置き型クーラーから排出される冷気をダクトを用いて建物内部に取り込み、建物全体の空調としてご使用頂く事が可能です。(別途ヒーター取り付け可能)冷媒ガスを使用しないエコシステムの開発に取り組んでおります。あらゆるシーンや倉庫、工場や学校、体育館などあらゆるシーンで活躍が可能なダクトクーラーも大型冷風機と合わせご提案をさせていただきます。

価格が魅力の赤外線融雪ヒーター「MAGMA」

出展内容紹介

アースブロージャパンが提供する赤外線融雪ヒーターはゴールドランプから発せられる6000wの強力な熱で積雪を防ぎます。広範囲に赤外線の効果を拡散させ、融雪範囲は融雪テストにおいて15M×7.5Mを計測。積雪を防ぐだけでなく、路面や水道の凍結防止・車のバッテリー上がりの防止屋外でも暖房器具としてもご使用いただけます。



14 株式会社ガイアート

住 所	〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条西10-1-4 北1条サンマウンテンビル 8F
T E L	011-221-7736
F A X	011-221-7210
担当者名	田畑重昭 山内基彰
担当部署	北海道支店 営業部
E-mail	stabata@gaeart.com mtyamauchi@gaeart.com
U R L	https://www.gaeart.com/

事業内容紹介

ガイアートは1963年の創立以来、道路、空港、港湾、橋梁建設における舗装工事を中心とする事業と、アスファルト合材、プレキャストコンクリート版等の製造販売、道路の維持管理事業を通じてインフラ整備に貢献している会社です。日々変化する社会環境へ対応するために、豊富な経験と技術力を基にし、インフラの長寿命化やカーボンニュートラルに対応する技術を提供しています。

ガイアートの凍結路面对策工法

出展内容紹介

【フル・ファンクション・ペープ】
専用のアスファルトフィニッシャーによって舗装表面に縦溝を形成し、ブラックアイスバーンを抑制する工法。
【融雪プレキャスト版工法】
コッター式継手によって舗装版を連結する「高強度PRC版」に、融雪ユニットを組み込んだコンクリートプレキャスト版工法。



16 中日本高速オートサービス株式会社

住 所	愛知県名古屋市中区錦 1-11-20 平和不動産名古屋伏見ビル 8 階
T E L	052-211-8901
F A X	052-211-8905
担当者名	加藤 誉恵
担当部署	技術開発部
E-mail	info@c-nexco-as.jp
U R L	https://www.c-nexco-as.jp/

事業内容紹介

弊社はNEXCO中日本グループの一員として、高速道路の維持管理に必要な車両の一括管理することで、お客さまへ「安心・快適」な道路空間をお届けしています。また車両管理に加え、新たな特殊車両の開発や、さまざまな技術開発をとおして、更なる安全性の向上と安心・快適な道路空間の提供を目指しています。

「多目的道路維持作業車 (標識・除雪・散布機)」の販売とリース

出展内容紹介

1年をととして活用可能な多目的道路維持作業車です。2トン車をベースに標識装置及び追突衝撃緩和装置を装備。冬季はスノーブラウと小型薬剤散布装置(1m3)を取り付け、IC・SA・PA及びスマートICなどの狭小部での効率的な雪氷作業が実現可能です。夏季は、冬季の装備を取外し通常の標識車として活用できます。



17 株式会社大原鉄工所

住 所	〒940-8605 新潟県長岡市城岡 2-8-1
T E L	0258-24-2355
F A X	0258-24-8201
担当者名	穴沢 啓人
担当部署	営業部 車両営業課
E-mail	kanazawa@oharacorp.co.jp
U R L	https://www.oharacorp.co.jp/

事業内容紹介

1952(昭和27年)に雪上車の開発以来、現在では唯一の国産メーカーとなりました。南極観測用雪上車や自衛隊用雪上車の製造で培われた実績によりさらなる技術の進化を遂げています。また、一貫生産体制システムを敷き、自社開発・製造・アフターサービスに至るまで、総合的に対応が可能となっており、導入後も安心して皆様のお役に立てることを確信しております。

雪上車でその時社会を支えます

出展内容紹介

多目的雪上車Caliberをご紹介します。全長約4mと小型ながら、最大1名を輸送でき30度の斜面も走可能な機動性とパワーを誇ります。山間部における各種設備の冬保守点検業務、道路維持作業(付け)などに最適な車両で、これで電力会社、放送局等に導入さご好評をいただいております。



19 利他株式会社

住 所	大阪府吹田市青葉丘南 6-33
T E L	06-6878-1254
F A X	06-6878-3934
担当者名	佐野 清美
担当部署	北海道担当 札幌駐在
E-mail	rita@whelen-jpn.co.jp
U R L	https://whelen-jpn.co.jp

事業内容紹介

弊社は米国Whelen社の日本における総輸入販売元として、Whelen社の緊急自動車・道路維持作業車向け警告灯・作業灯や防災スピーカーシステム向けの全方位型長距離スピーカー等を取り扱っております。平成5年11月より販売を初めてから、今までに多くの消防自動車を含む緊急自動車や道路作業車の警告灯や作業灯、各自治体様の防災無線用屋外スピーカーを採用いただいております。

日本でも採用される理由とは？

出展内容紹介

緊急警報業界のグローバルリーダーである米国Whelen社製の散光式警告灯・補助点滅灯・サーチライト・作業灯等、各製品の機能を体感していただく事ができます。是非、ブースへお立ち寄り下さい。



18 株式会社ウェザーニューズ

住 所	千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目 3 番地 幕張テクノガーデン
T E L	
F A X	
担当者名	
担当部署	陸上気象事業部
E-mail	https://jp.weathernews.com/contact/
U R L	https://jp.weathernews.com/contact/

事業内容紹介

ウェザーニューズは、日本を本社拠点とし、世界21カ国、30拠点、45市場に対して気象コンテンツ・リスクコミュニケーションサービスを展開する世界最大の民間気象情報会社です。全世界から集まる膨大な気象観測データを解析し、独自の予測モデルを駆使して精度の高い気象予測を提供しています。

最新気象技術を用いた DX 推進

出展内容紹介

冬期の道路管理を強力にサポートする気象予測の最新技術や、気象IoTセンサーを用いた屋外作業実施判断や熱中症対策情報、スマートフォンでも使いやすい除雪・防災・観光/イベント・農業・建設業務支援コンテンツなど、日々の業務に役立つ気象サービスをご紹介します。また、気候変動のリスク調査や対策についてもご案内します。



20 メルコモビリティソリューションズ株式会社

住 所	〒105-0011 東京都港区芝公園 1-7-6 KDX 浜松町プレイス
T E L	03-6402-7624
F A X	03-6402-7625
担当者名	酒向 智也
担当部署	市場開拓営業部
E-mail	sako@mems.co.jp
U R L	https://www.mems.co.jp/

事業内容紹介

三菱電機グループとして、新たな価値創出を目指します。三菱電機製自動車関連製品を主要アイテムとし、主に自動車販売店・特約販売サービス店・大手用品店などへの商品提案、営業支援を行っており、時代のニーズに合わせて、各種メーカーの自動車機器を中心に住環境機器なども含めた、幅広い商材のシステム提案と、サービスサポートを行っています。営業部門・サービス部門・受注部門・物流部門の4つの体制を整え、お客様に沿ったサポートをご提供いたします。

融雪機能に特化した技術のご提案

出展内容紹介

①寒冷地向けトラック用バックカメラを開発・販売しており、雪道での出発時や走行時に視界を遮ることなく安心安全をお届け。除雪車両にもおすすめです。
②寒冷地向け作業灯でどんな猛吹雪の中でも、確実に明るさを確保することが可能にライトに付着した雪も融かします。



29 株式会社ドーコン

住 所	〒004-8585 札幌市厚別区厚別中央 1 条 5 丁目 4 番 1 号
T E L	011-801-1565
F A X	011-801-1566
担当者名	長井 智典
担当部署	事業推進本部 事業・品質管理部
E-mail	tn1016@docon.jp
U R L	https://www.docon.jp/

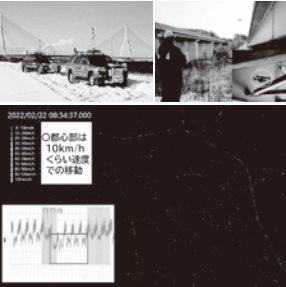
事業内容紹介

弊社は、「信頼の“人と技術”で豊かな人間環境の創造に貢献します」という経営理念のもと、人と自然が共生できる快適な生活環境作りを目指している総合建設コンサルタントです。
北海道で生まれ育ち、これまで培ってきた寒冷地技術の研究と創意工夫をさらに発展させ、豊かな発想で独創性、総合性に優れた技術を提案し、北国の豊かさに貢献できる企業でありつづけたいと考えています。

積雪寒冷地での道づくりと維持管理への貢献

出展内容紹介

弊社のブースでは、「積雪寒冷地での道づくりと維持管理への貢献」をテーマに、弊社がこれまで培ってきた、①UAVを活用した道路維持管理、②移動気象観測車を活用した道路気象調査、③ビッグデータを活用した冬期交通の課題分析等の技術をご紹介します。



30 竹内工業株式会社

住 所	愛知県名古屋市中川区清川町 1 丁目 1 番地
T E L	052-361-1111
F A X	052-353-2036
担当者名	古田 博行
担当部署	営業調達部
E-mail	h-furuta@sto-takeuchi.co.jp
U R L	http://www.sto-takeuchi.co.jp

事業内容紹介

- ・インフラ整備用製品製造
- ・自動車用ジャッキ製造
- ・自動車用ステアリング部品製造
- ・単結晶ダイヤモンド製造

小規模なアスファルト補修工事に最適！！

出展内容紹介

- ①アスファルト加熱保温BOX(少量のアスファルトを運搬する際に冬期や遠方現場の場合で特に難しかったアスファルトの温度管理が容易に行えるBOXです。)
- ②TCメルター(舗装のクラック補修材をヒーターで溶解します。加熱を電気制御しているため温度管理が容易に行え、火災の心配がない溶解機です。)
- ③Gキューブ(工事規制区域内に



暴走車両が侵入した際、瞬時に作業者に知らせる警報装置です。

32 三興通商株式会社

住 所	東京都港区浜松町 2-7-1 第 38 荒井ビル 9F
T E L	03-5777-3627
F A X	03-5777-3629
担当者名	鳥井 宏行
担当部署	営業部
E-mail	hiroyuki.torii@sankotsusho.co.jp
U R L	http://www.sankotsusho.co.jp

事業内容紹介

当社は、1936年にフィンランドのヘルシンキで創立した気象観測および環境・産業計測分野における世界的なリーディング企業であるヴァイサラ社の国内正規代理店です。
火星探査などにも活用されている宇宙環境にも耐える計測技術を提供し、正確な情報に基づく意思決定を可能にし、不確実性の低減に貢献しています。

冬季路面管理における気象センサのご提案

出展内容紹介

正確な道路気象計測によって冬季道路メンテナンスの効率化を支援する製品をご紹介します。
リアルタイムのデータを収集することで、より正確なメンテナンス作業の意思決定、最適化、コスト削減を実現します。
高精度な非接触式やモバイル式の路面センサ、温湿度計や超音波式風速計を展示します。



33 世紀東急工業株式会社

住 所	札幌市北区北 7 条西 5 丁目 8-5 データビル 4 階
T E L	011-806-1109
F A X	011-806-1102
担当者名	日野俊之 相澤拓也
担当部署	北海道支店 製品部
E-mail	takuya.aizawa@seikitokyu.co.jp
U R L	https://www.seikitokyu.co.jp/

事業内容紹介

世紀東急工業は長年培ってきた物流や生活を支える舗装事業を中心に、舗装技術の基礎となる製品事業、都市環境や自然環境を創造する土木事業、水利・スポーツ・景観事業と領域事業を広げています。
全国に展開する工事・製品拠点を中心に、その地域的生活基盤を創造し、持続可能で豊かな地域社会づくりに貢献する生活基盤創造企業として、より快適で美しい環境の創造を目指しています。

水で固まる全天候型耐久性常温アスファルト合材。－10 度でも硬化する低温に強い「αミックス」

出展内容紹介

冬期間に多発するポットホールに対し迅速に補修対応が可能です。短時間で加熱アスファルト混合物と同等の強度が出るため、施工終了後ただちに交通開放ができます(幹線道路や高速道路での使用も可能です)。水と反応して硬化するので、雨の日でも施工可能です。また荷姿が10kg・20kgの袋詰めなので乗用車にも積載出来ます。



35 K F アテイン株式会社

住 所	宮城県仙台市宮城野区蒲生一丁目 110-9
T E L	022-357-0484
F A X	022-357-0485
担当者名	川又 貴仁
担当部署	代表取締役
E-mail	info@attaingroup.co.jp
U R L	http://www.attain-oosamapeint.com

事業内容紹介

- ・除雪重機用塗料の開発・製造・販売
- ・重防食塗料の開発・製造・販売
- ・屋根用塗料の開発・製造・販売
- ・トラックシャーシの塗装

【錆】【着雪】に困っていませんか？ そのお困りごと解決致します

出展内容紹介

2023年4月に塗装工場を建設しました。弊社製品の重防食塗料「鉄王」・除雪重機用塗料「雪王」を自社工場で塗ることでモノ売りからコト売りの実現をしています。
品質管理に力を入れ最高の塗膜を提供できることが私達の強みです。
実際に触れて体験できるコーナを設置しております。
是非ご体感ください。



34 株式会社パトライト

住 所	東京都品川区 1-6-1 TOC 大崎ビルディング
T E L	03-6682-8866
F A X	03-6856-7667
担当者名	竹中 司
担当部署	社会ソリューション営業部 東日本営業課
E-mail	tsukasa.takenaka@patlite.co.jp
U R L	http://www.patlite.co.jp

事業内容紹介

パトライトは光や音、ネットワーク技術と融合させることで、さまざまな業界で活躍する情報伝達用報知機器の「回転灯」や「信号灯」を提供してまいりました。
企業理念「安心・安全・楽楽」をカタチにすることにより、新たな付加価値を加味したユニークな製品やソリューションを提供し続けることで、今後も技術の進展により本格的なデジタル化(DX)が進む社会の大きな変化においても的確に対応し、新たな時代のものづくりやソリューションをご提供することで、お客様の課題解決に貢献してまいりたいと考えております。

現場と働く車の安全対策

出展内容紹介

- ①散光式警告灯A Z 型/補助警告灯 L P T 型 LED 新設計レンズ、グローブによる優れた配光特性薄型、軽量、コンパクトデザインの注意喚起に適した除雪機械、雪寒車両への推奨品。
- ②後方警戒 AI カメラによる危険車両接近警戒システム CI ソリューションズ製 AI カメラとの連携による報知提案ソリューション。



36 矢崎エナジーシステム株式会社

住 所	新潟県新潟市中央区近江 2-20-44 近江ビル 3F
T E L	025-281-1423
F A X	025-281-2727
担当者名	川田 早紀
担当部署	モビリティ事業本部 計装営業統括部 東北・北関東計装営業部
E-mail	saki.kawada@jp.yazaki.com
U R L	https://www.yazaki-group.com/

事業内容紹介

弊社は「安全・安心・省エネ」をコンセプトにしたタコグラフやドライブレコーダーなどを開発・製造・販売している矢崎グループの一員です。
矢崎グループではワイヤーハーネスを中心とした自動車部品のほか、空調機器、太陽熱利用機器、ガス機器、家庭用電気配線ユニットなど、人々の暮らしに密着したさまざまな製品を扱っています。

出来形車載管理装置、次期型車載管理装置

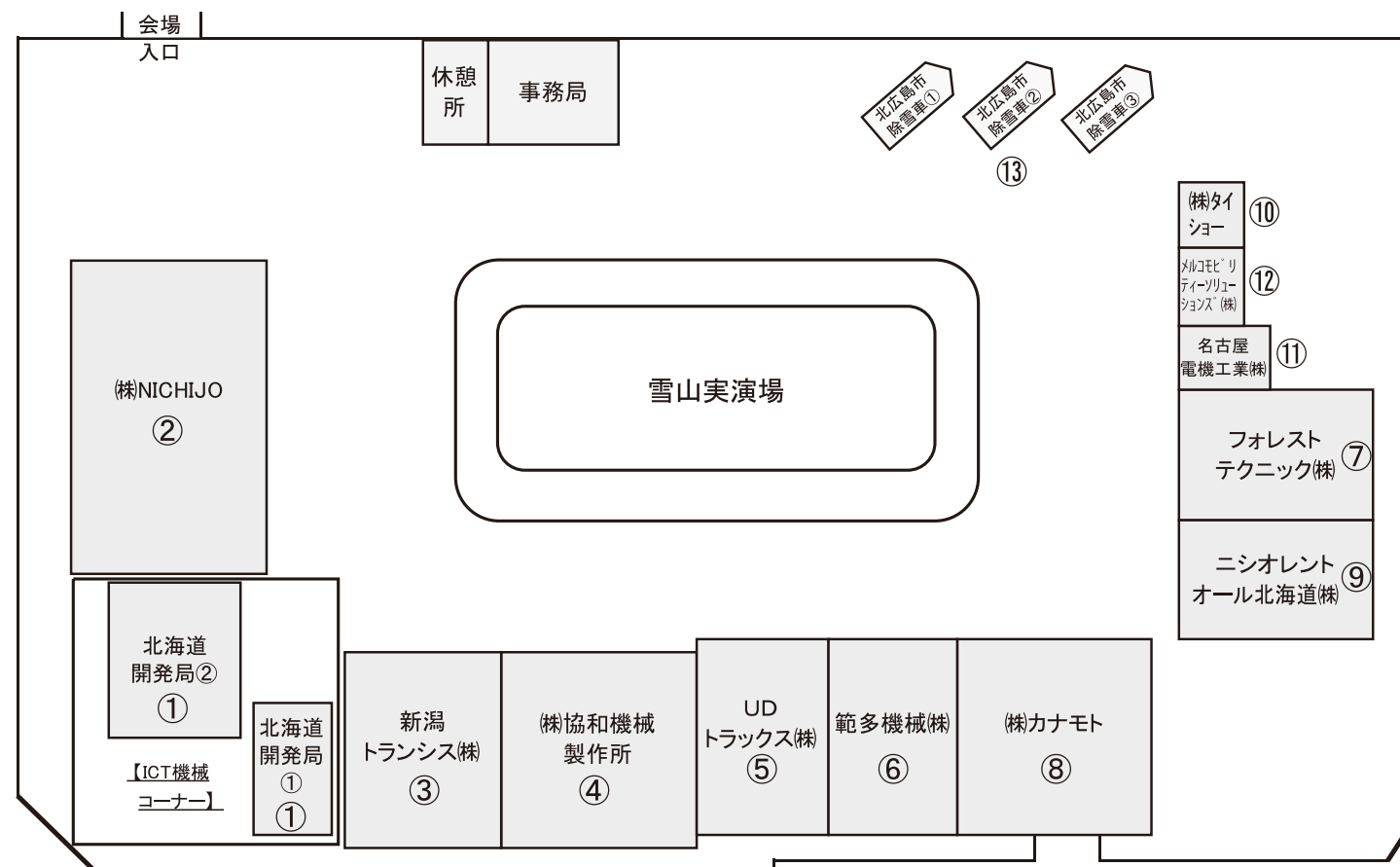
出展内容紹介

車載管理装置を除雪車に装着し、各種センサーを接続することにより除雪作業の稼働時間を計測・集計するシステムです。
また、GPS を標準搭載しておりますので、軌跡情報の確認も可能です。
次期型車載管理装置はドライブレコーダー機能も兼ね備えておりますので、除雪作業の様子を動画で確認することもできます。



と き 2024.1/10  10時~16時 .1/11  10時~15時
(10時30分~オープニングセレモニー)

会場案内図



時 間	出展企業	内 容
【10日(水)】	(株)NICHIIJO	ロータリ除雪車(HTR308A 2.2m級)、 小形除雪車(KBR108 1.5m級、兼用型)
AM 11:00~12:30		
PM 13:15~14:45	(株)カナモト	タイヤショベル(0.4㎡、接触防止センサー付)、 ダンプトラック(4t、折りたたみ式補助アオリ付)
【11日(木)】	新潟トランスス(株)	ロータリ除雪車(NR403)
AM 10:30~12:00	ニシオレントオール北海道(株)	タイヤショベル(L60)、電動式ホイールローダー(L25)
PM 13:00~14:30	フォレストテクニク(株)	オイルクイック クイックカブラー(CAT902)、 ホイールローダー(シャッター付きバケット CAT910)
	北海道開発局	ロータリ除雪車(i-Snow仕様)

(注) 10日(水)、11日(木)の各AM、PMの実演順は、都度変更あり。

住 所	札幌市北区北 8 条西 2 丁目 札幌第 1 合同庁舎
T E L	011-709-2311
F A X	011-709-2143
担当者名	小野寺 敬太
担当部署	事業振興部機械課
E-mail	
U R L	https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/jg/gijyutu/splaat0000010dmm.htm

国土交通省では、除雪機械オペレータの担い手不足対策としての「除雪機械作業装置の自動化」と新入オペレータの技術力を確保するため「除雪シミュレータ」による「オペレータの育成」を目標に官民一体となって技術開発を行っております。

ICT機械コネクタ（北海道開発局、北陸地方整備局 北陸雪害対策技術センター、(株)NICHIJOUの3者共催）ではその成果を実演体験できます。

○ICT機械コーナー
【担い手不足対策】
除雪作業装置自動化による除雪体制の省力化が可能なi-Snow
コーナー(北海道開発局)
【担い手育成】
除雪シミュレータによるオペレータ育成(北陸地方整備局 北陸
雪害対策技術センター、(株)
NICHIGO)



住 所	〒006-0835 北海道札幌市手稲区曙 5 条 5 丁目 1 番 10 号
T E L	011-681-3115
F A X	011-682-1326
担当者名	谷浦 裕史
担当部署	営業企画部
E-mail	njsales@nichijo.co.jp
U R L	https://www.nichijo.jp/

当社は1962年の創業以来、極寒の地・北海道で除雪機械の開発に取り組んできました。現在では蓄積された経験・技術の応用や新技術の導入を積極的に実施し、軌道保線用車両や重量的運搬車などの特殊車両事業も展開しております。

私たちはNICHIIJOは総合特殊車両メーカーとして常に新しい技術に挑戦し、人々の生活環境を守る製品と確かな品質を提供してまいります。

過去最大のスケールとなる
NICHIGOブースでは、ロータリ除
雪車HTR308A・小形除雪車
HTR88、KBR108・凍結防止剤
散布車NWS35SS5に加え、初
お披露目となります一車線横込
型ロータリ除雪車HTR308Lの
計5台を展示いたします。

また、ブース内では各種製品のパ
ネル展示や動画放映も行っており
ますので、この機会には是非お越



3 新潟トランスス株式会社

住 所	〒060-0004 札幌市中央区北 4 条 6-1 毎日札幌会館 4F
T E L	011-231-3107
F A X	011-242-3234
担当者名	萩原 洋一
担当部署	北海道営業所
E-mail	nts-niigata_jyosetsuki@ihi-g.com
U R L	http://www.niigata-transys.com/

事業内容紹介

新潟トランスス株式会社は、道路除雪車、鉄道車両、鉄道用保守用車、新交通システム、LRT車両の製造、またそれらに関するアフターサービス事業と多岐にわたります。

なかでも、道路用ロータリ除雪車は、空港用の大型機から道路用、歩道用まで幅広くラインナップしております。運転手の視界を補助する安全装置などを開発し、より一層安全に配慮した製品づくりをめざします。

雪国で活躍する「ニイガタロータリ除雪車」

出展内容紹介

今回は、道路用としては出力の大きい2.6m級(400ps)のロータリ除雪車NR403型を展示しています。最終4次排出ガス規制に対応したエンジンを搭載しています。

また、出展ブース内では、製品紹介の動画、製品のカatalogなどを用意しておりますのでぜひご来場ください。



4 株式会社協和機械製作所

住 所	〒063-0835 札幌市西区発寒 1 5 条 1 2 丁目 3 番 2 5 号
T E L	011-661-2216
F A X	011-663-2007
担当者名	池田 義則
担当部署	営業部
E-mail	kyowacom@rose.ocn.ne.jp
U R L	http://www.kyowa-kikai.co.jp

事業内容紹介

当社は1939年(昭和14年)創業。以来除雪機械、道路維持機械等あらゆる道路が求める“快適安全”を追求し続け今年85年を迎えました。

除雪トラック、ブラウ・スーパードタイプ除雪車、各種スノーブラウ、各種トラックグレーダ、各種サイドウィング、草刈装置、特装車等広範囲な製品を開発、生産してきました。

これからも時代のニーズに合った新しい技術の開発を続け、社会貢献できる100年企業を目指します。

サイドウィング姿勢の回送(S回送)が可能になりました

出展内容紹介

除雪トラック(10t級6×6)
●10SM-2HX型ツーウェイサイドウィング
◇サイドウィング作業の頻度が高いツーウェイサイドウィング装置で回送姿勢がS回送になりました。

●KB-51型(※ESG-22型エッジ簡易着脱装置付)トラックグレーダ ※オプション
◇シャシ下部でのエッジ交換が不



要になり安全かつ容易にエッジ交換できます。

●IP-37型 ワンウェイブラウ

5 UD トラックス株式会社

住 所	埼玉県上尾市大字吉丁目一番地
T E L	048-615-8189
F A X	048-615-8985
担当者名	斉藤 裕子
担当部署	国内営業部門車両営業本部 販売促進企画
E-mail	Info.udtrucks.japan@udtrucks.co.jp
U R L	udtrucks.co.jp

事業内容紹介

UDトラックスは1935年の創立以来「時世が求める自動車」をつくるという理念を事業の礎として、先進的な技術と商品、サービスの開発に邁進し、お客さまに最適な輸送ソリューションを提供し続ける日本の商用車メーカーです。

大型トラック Quon (クオン) の除雪専用車を展示

出展内容紹介

平成28年排出ガス規制に適合した大型トラックQuon(クオン)の除雪専用車を展示します。近年の雪害や輸送インフラ強化を背景に除雪車への需要が高まる中、大型総輪駆動除雪車の製造メーカーとして雪国の生活を支え、安定した物流インフラの維持に貢献するUDトラックスの除雪車をぜひご覧ください。



6 範多機械株式会社

住 所	東京都板橋区三園 1 丁目 50 番 15 号
T E L	03-3979-4311
F A X	03-5382-8088
担当者名	諸橋 良二
担当部署	特販部
E-mail	r.morohashi@hantak.co.jp
U R L	www.hantak.co.jp

事業内容紹介

40年以上に渡り冬の過酷な道路状況での安全走行を支えるHANTA一般道用の散布車から高速道路用の大型散布車までどんな雪道にも対応する豊富なラインナップを取り揃えています。

冬期道路を守る HANTA の凍結防止剤散布車

出展内容紹介

ベルトコンベヤを採用し確実に安定した搬送量を実現した4t級凍結防止剤散布車を展示しております。

また、残塩対策用にオプション設定したパイプレータ装置模型も展示致します。



7 フォレストテック株式会社

住 所	〒434-0012 静岡県浜松市浜名区中瀬 7559-1
T E L	053-588-3964
F A X	050-3737-5212
担当者名	金子 浩之
担当部署	営業
E-mail	info@forest-technique.co.jp
U R L	http://www.forest-technique.co.jp

事業内容紹介

弊社が携わる林業界では、一足早く「人手不足」が始まっていました。現在、他の産業でも人海戦術の時代は終焉を迎えつつ、これからは少数精鋭で生産性を伸ばす時代に変化しようとしています。

弊社では実際の現場で活用している商品皆様にご提案させて頂いております。

賢く、楽しく、格好良く、実際の現場からの発信をしています。

クイックカブラーシステム

出展内容紹介

オイルクイック社製クイックカブラーシステムは、アタッチメントの交換と同時に「油圧」と「電気」の接続も行うことができる次世代型フルオートマチックカブラーです。

運転手はキャブから降りずに、一人でアタッチメントの交換が可能です。

今回は小型クラス向けをご紹介します。



9 ニシオレントオール北海道株式会社

住 所	札幌市西区発寒 10 条 14 丁目 1069-1
T E L	011-664-8801
F A X	011-664-8810
担当者名	西野 啓登 (ニシノ ヒロト)
担当部署	札幌西営業所
E-mail	hiroto.nishino@nishio-rent.co.jp
U R L	http://www.nishio-hokkaido.co.jp/

事業内容紹介

「我がグループは総合レンタルのパイオニアとして経済社会に貢献する」を社是に1965年に道路機械のレンタルを開始。

安全・環境・効率化・ICTをテーマに常にユーザーの立場からレンタル活用のメリットを追求しています。

力強さと環境への優しさ、共に。未来を描くホイールローダー

出展内容紹介

VOLVO製電動コンパクトホイールローダー:L25 ELECTRIC
低振動、低騒音、排ガスなしの為、騒音に敏感な地域や早朝、深夜での除排雪作業に最適、L60H L25同様、低振動、低騒音、排ガス対応、力強いパフォーマンスで除雪に能力発揮します。



8 株式会社カナモト

住 所	北海道札幌市東区北丘珠 3 条 3 丁目 1 番 80 号
T E L	011-782-6945
F A X	011-782-6994
担当者名	渡邊 俊介
担当部署	札幌営業所
E-mail	s_watanabe@kanamoto.co.jp
U R L	www.kanamoto.co.jp

事業内容紹介

建設機械器具の総合レンタル、鉄鋼製品の販売、エンジニアリングワークステーション及び周辺機器のレンタルを行っています。

北海道から沖縄、アジアまで拠点を配備。

アクシデントを未然に防ぐ接触防止装置「ナクシデント」

出展内容紹介

除雪用タイヤショベルの人への接触防止を未然に防ぐ「ナクシデント」の実演を行います。

また4tダンプカーに取付可能な折り畳み式補助アオリ「この雪運びマス」も展示しております。



10 株式会社タイショー

住 所	〒310-0836 茨城県水戸市元吉田町 1027
T E L	029-247-5503
F A X	029-248-2172
担当者名	榎戸 隆幸
担当部署	営業部特機課
E-mail	info_zest@taisho1.co.jp
U R L	https://www.kankyo-taisho.jp/

事業内容紹介

農機で培った技術を凍結防止剤散布機として開発致しました。

＜車両積載型 凍結防止剤散布機＞
塩化カルシウム・塩化ナトリウム、どちらも散布可能です。

冬の道路の安全を役立てる機械作りを目指します。

出展内容紹介

・新型ZM300//
①散布剤の詰まりを防ぐ「ノッカー」とシャッター負荷を軽減する「詰まり防止板」で、散布剤が詰まらず、スムーズに流れ、塩化ナトリウムも散布が可能。
②リモコンを有線式から無線式に変更し、運転席で散布の「開始・停止・散布巾・散布量」の調整が可能
・ZR-110//
①運転席で散布・停止の操作が可能



②ローター繰り出し方式で適量・均一散布

11 名古屋電機工業株式会社

住 所	愛知県あま市篠田面徳 29-1
T E L	052-443-4723
F A X	052-443-1277
担当者名	西 隆志
担当部署	インフォメックス営業本部 推進部 企画推進課
E-mail	t_nishi@nagoya-denki.co.jp
U R L	https://www.nagoya-denki.co.jp/

事業内容紹介

車両・気象センサー等の計測装置、データ処理装置、道路・車両搭載用及び積載用の情報提供装置など、ITS道路情報提供システムの設計・施工から保守までワンストップサービスを提供する専門メーカーとして50年以上の歴史があります。
長年培ってきたノウハウにより、厳しい自然環境で長期運用可能な「信頼の製品とトータルシステム」を提供します。

道路交通安全を守る総合設備企業 !!

出展内容紹介

- 小型車載標識装置(ヒータ付)
・除雪車等で活躍する安価な表示板で、前面にガラスヒータを搭載しています。
- 散光式警光灯
・各種ある散光式の中で、ヒータ仕様と防眩機能付を出展します。
- スマートブリックス
・標準タイプと新たに開発した小型タイプを、ぜひ比較いただきたく思います。



12 メルコモビリティソリューションズ株式会社

住 所	〒105-0011 東京都港区芝公園 1-7-6 KDX 浜松町プレイス
T E L	03-6402-7624
F A X	03-6402-7625
担当者名	酒向 智也
担当部署	市場開拓営業部
E-mail	sako@mems.co.jp
U R L	https://www.mems.co.jp/

事業内容紹介

三菱電機グループとして、新たな価値創出を目指します。
三菱電機製自動車関連製品を主要アイテムとし、主に自動車販売店・特約販売サービス店・大手用品店などへの商品提案、営業支援を行っており、時代のニーズに合わせて、各種メーカーの自動車機器を中心に住環境機器なども含めた、幅広い商材のシステム提案と、サービスサポートを行っています。営業部門・サービス部門・受注部門・物流部門の4つの体制を整え、お客様に沿ったサポートをご提供いたします。

融雪機能に特化した技術のご提案

出展内容紹介

- ①寒冷地向けトラック用バックカメラを開発・販売しており、雪道での出発時や走行時に視界を遮ることなく安心安全をお届け。除雪車両にもおすすめです。
- ②寒冷地向け作業灯でどんな猛吹雪の中でも、確実に明るさを確保することが可能にライトに付着した雪も融かします。



13 北広島市（北広島道路維持協同組合）

住 所	北広島市中央4丁目2番地 1
T E L	011-372-3311
F A X	011-372-0840
担当者名	
担当部署	建設部建設総務課
E-mail	kensoumu@city.kitahiroshima.lg.jp
U R L	https://www.city.kitahiroshima.hokkaido.jp

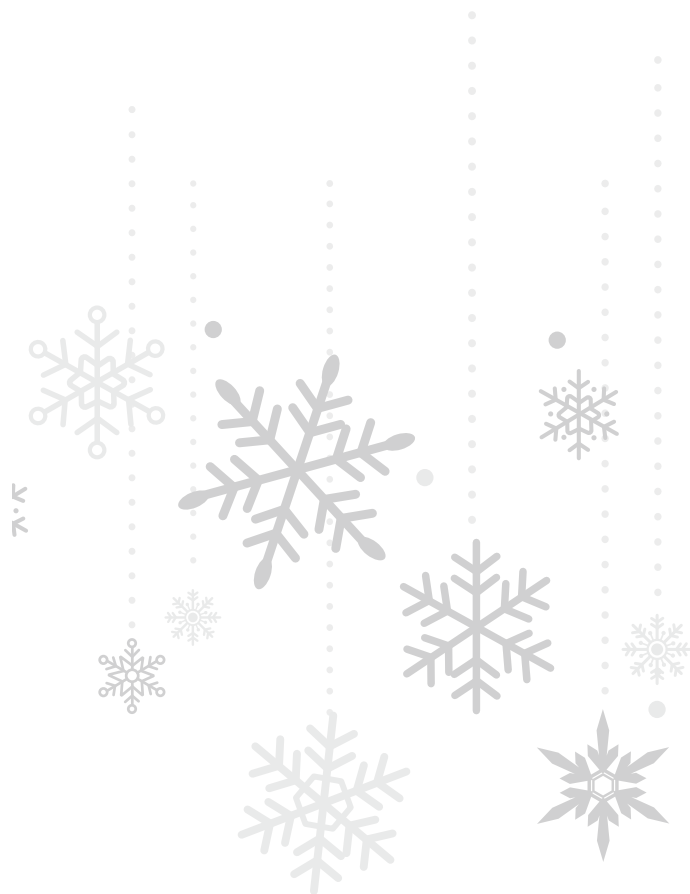
事業内容紹介

北広島市では、北広島道路維持協同組合の協力のもと年間降雪量4メートルを超える降雪に対応するため、市道約1200路線、総延長約390キロメートルを約80台の除雪車により除雪作業を実施しています。
近年、除雪車オペレーターの高齢化による担い手不足に対応するため、除雪機械へのモニター装着など安全対策や作業効率の向上にも取り組んでいます。

北広島市内の市道で活躍する除雪車

出展内容紹介

冬期間に北広島市内の身近な道路で働く作業車に親しんでいただきたく、市内で活躍する除雪車(除雪トラック、除雪ドーザー、大型ロータリー)の運転席への体験乗車を行います。



同時開催イベント

川へ行こう！川を楽しもう！かわたびほっかいどう

かわたびほっかいどう（国土交通省北海道開発局建設部河川工事課）

かわたびほっかいどうのブースへようこそ！北海道の水辺の魅力を最大限に引き出します。
川のイベント情報や見どころなど、川の魅力をHPやSNSで情報発信しています！
地域と連携して、魅力的な水辺空間の創出、水辺利用を促進し、北海道らしい地域づくり・観光振興に貢献する「かわたびほっかいどう」を推進しています。

出展内容紹介



シーニックな冬&秀逸な道

シーニックバイウェイ北海道推進協議会

シーニックバイウェイ(Scenic Byway)とは、景観・シーン(Scene)の形容詞シーニック(Scenic)と、わき道・より道を意味するバイウェイ(Byway)を組み合わせた言葉です。地域に暮らす人々が行政、企業と手をつなぎ、美しい景観づくり、活力ある地域づくり、魅力ある観光空間づくりに取り組んでいます。本ブースでは、美しい「冬の景観」と絶景のドライブが楽しめる「秀逸な道」を紹介します。

出展内容紹介



「わが村は美しくー北海道」運動 パネル展

国土交通省 北海道開発局 農業水産部 農業振興課

「わが村は美しくー北海道」運動は、北海道の農山漁村が持つ地域資源を守り、次の世代に引き継ぎ、そこに住む人々が誇りを持てる北海道の「わが村」の未来を創っていく、との想いから生まれました。
平成13年度からコンクール開催を中心に道内各地の地域資源を活用した住民活動に光をあて全国に発信するなど支援を続けています。
本パネル展では、わが村運動の紹介のほか、当コンクール応募団体の取組事例等を紹介します。

出展内容紹介



現場の課題、新技術で解決！

国土交通省 北海道開発局 事業振興部 技術管理課

建設現場に係る課題(現場ニーズ)に対して、その課題を解決できる新たな技術(技術シーズ)をマッチングさせる「現場ニーズと技術シーズのマッチング」の取組をご紹介します。
また、新技術活用に伴う業務負担軽減や北国の建設現場で求められる新技術の検索など、効率的なNETIS(新技術情報提供システム)検索サイトの活用法について紹介、実際の操作方法を職員がレクチャーし体験することが出来ます。ぜひお越しください。

出展内容紹介

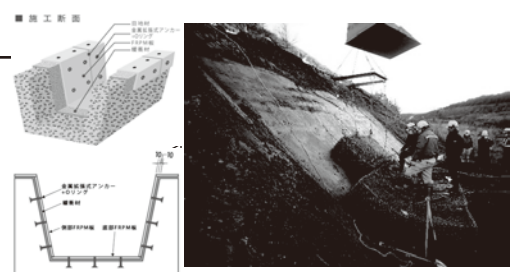


寒地土木研究所 開発技術のご紹介

国立研究開発法人 土木研究所 寒地土木研究所

寒地土木研究所は、我が国唯一の寒地土木技術の試験研究機関です。当研究所の開発技術をご紹介します。
【展示技術】・すき取り物および表土ブロック移植による盛土法面の緑化工
・AIS3(凍結防止剤散布支援システム)
・吹雪時の視程推定技術と情報提供
・寒地農業用水路の補修におけるFRPM板ライニング工法
・除排雪計画支援のための堆雪断面積推計技術
・除雪車オペレータ用道路付属物位置情報提供アプリ

出展内容紹介



その先の、道へ。北海道

北海道建設部

積雪寒冷地であり、広域分散型の地域社会を形成する北海道において、冬期における安全で円滑な道路交通を確保することは、住民生活や社会経済活動を支える上で、非常に重要となっています。
本ブースでは、北海道における高規格道路ネットワークや道が実施する冬期における防災事業のほか、道路の維持管理・除雪など、北広島市で実施した事業を中心にパネルで紹介しています。

出展内容紹介



同時開催イベント

除雪トラックシミュレータ

国土交通省 北陸地方整備局 北陸雪害対策技術センター

除雪作業の現場では、熟練オペレータの高齢化に伴う引退や、新規入職者の減少により、除雪技術の継承が困難な状況になりつつあり、作業装置の自動化を進めています。

このシミュレータで、除雪オペレータの運転技術や、作業装置の技術向上を体験してみませんか。



歴史と自然に出会うまち 新潟県上越市

新潟県上越市

上越市の観光パンフレット等の配布、観光PR用ポスター・バナーの掲出、観光PR動画の放映



北広島市の特産品と地域情報の紹介

北広島市・北広島商工会・北海道きたひろ観光協会

北海道の寒地では不可能と言われた米づくりを中山久蔵翁は寒さに強いと言われる「赤毛米」の種もみを使い、明治6年(1873年)に北広島市島松で成功させました。昨年北海道遺産にも登録されたこの「赤毛米」を使用した商品の展示をはじめ北広島市の特産品をご紹介します。また、賢くお得に旅をしながら地域を応援できる旅先納税やJR北広島駅西口の新たな顔づくり事業など「The Ambitious City、大志をいだくまち」北広島市の地域情報をご紹介します。北広島市の特産品は、Fビレッジ内のセレクトショップ「HUB」でご購入いただけます。



さっぽろ連携中枢都市圏とは？

さっぽろ連携中枢都市圏構成市町村

(札幌市、小樽市、岩見沢市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村、南幌町、長沼町)

さっぽろ連携中枢都市圏の取組と、構成する市町村の個性や特徴を知ってもらうため、ポスター掲載やPR動画放映を行う。



ようこそ 北広島市へ！

北広島市は、札幌市と新千歳空港との中間に位置し、交通アクセスにも恵まれ、豊かな自然と都市機能が調和したまちです。

令和5年(2023年)3月には北海道ボールパークFビレッジも開業しました。魅力あふれる“きたひろ”での観光をお楽しみください。



観光ガイド(電子書籍版)は
こちらから ↓



<https://ebooks.wagamachi-apps.com/book-search/viewnew/bookNum/4691>



北広島グルメMAP(Web版)は
こちらから ↓



<https://gmap.town>

※『北広島グルメMAP』はナリオデザイン株式会社様製作/発行です

【お問い合わせ】
一般社団法人 北海道きたひろ観光協会
〒061-1192 北海道北広島市中央4丁目2番地1 北広島市役所内

電話：080-7259-2815